

研究課題名：	透析用自己血管内シャント造設術の手術成績に影響する因子
所属（診療科等）：	公立昭和病院（心臓血管外科）
研究責任者（職名）：	西野 純史（医長）
研究代表者（所属）	（多機関共同研究の場合に記載）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
研究期間：	2024年12月1日～2026年3月31日
研究目的と意義：	バスキュラーアクセスとして、自己動静脈による内シャントが第一選択とされており、本邦でも89.7%の透析患者が自己動静脈による内シャントを使用している。初期不成功例は0.8%～23.6%と報告されている。2018年4月から2024年3月に当院で行った内シャント造設術症例について、検討を行った。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 当科で内シャントを造設術を行った患者 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 性別、年齢、身長、体重、既往症、腎不全原疾患、血液検査データ、術前超音波検査データなど ●提供する試料・情報の取得方法 電子カルテより後ろ向きに取得 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） 手術成績との相関を調べるため、統計解析を行う。 ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 心臓血管外科科内
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】（研究全般に関すること）</p> <p>例1. 研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること</p> <p>例2. 試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること</p> <p>例3. 研究により得られた結果等に関すること</p> <p>氏名：西野 純史（心臓血管外科）</p> <p>住所：小平市花小金井8丁目1番1号</p> <p>電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>総務課 042（461）0052 内線 2247</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>